

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成24年3月15日(2012.3.15)

【公開番号】特開2010-200866(P2010-200866A)
 【公開日】平成22年9月16日(2010.9.16)
 【年通号数】公開・登録公報2010-037
 【出願番号】特願2009-47443(P2009-47443)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】
 【提出日】平成24年1月26日(2012.1.26)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

遊技領域に打ち込まれた遊技球が流下する遊技盤と、

可動片を有し、該可動片が動作したときには前記遊技領域に打ち込まれた遊技球の進入が可能とされるとともに、該進入した遊技球を受け入れ可能な特定領域を有する機械抽選装置と、

可動部材を有し、該可動部材が動作したときには前記遊技領域に打ち込まれた遊技球の受け入れが容易とされる始動口と、

前記始動口への遊技球の入球により取得される乱数に基づいて遊技の進行にかかる制御を行う制御手段と、を備え、

前記制御手段は、

前記始動口への遊技球の入球により取得される乱数として、当たりについての判定処理に供される当落判定用乱数を取得し、この取得した当落判定用乱数に基づいて、前記機械抽選装置への遊技球の進入が可能とされる役物開放当たりであるか否かについての判断を行うとともに、前記役物開放当たりである旨判断したときには、前記可動片の動作にかかる駆動制御を行うことによって、前記機械抽選装置の内部領域に遊技球が進入される遊技者にとって有利な役物遊技の実行機会を付与する役物遊技機会付与手段、及び

前記役物遊技機会付与手段により前記遊技者にとって有利な役物遊技の実行機会が付与されるのに先立って、前記始動口への遊技球の入球により取得される乱数として、当たりの種別についての判定処理に供される当選種別判定用乱数を取得し、この取得した当選種別判定用乱数に基づいて、当該役物遊技において前記特定領域に遊技球が受け入れられたことを条件に付与される役物当たり特典の内容についての決定処理を行う遊技特典処理実行手段、及び

前記当たりについての判定処理に供された前記当落判定用乱数についての情報を前記役物遊技機会付与手段から取得するとともに、前記当たりの種別についての判定処理に供された前記当選種別判定用乱数についての情報を前記遊技特典処理実行手段から取得して、それら取得した情報にそれぞれ対応付けされる図柄の表示パターンを所定の変動時間が経過した後の所定の表示部にて表示する制御結果表示手段

を有しており、

前記遊技特典処理実行手段は、

前記当選種別判定用乱数を、前記制御結果表示手段による前記図柄の表示に供される図柄乱数と、前記制御結果表示手段による前記図柄の表示に供されることのない隠匿乱数とに分けて取得する特別乱数取得手段、及び

前記役物当たり特典の１つとして、遊技者に有利な特定遊技状態を発生するとともに、この特定遊技状態においては前記始動口への遊技球の入球確率が高くなるように前記可動部材の動作にかかる駆動制御を行うことによって、前記始動口への遊技球の入球確率が高く設定されたもとで前記役物遊技機会付与手段により遊技者にとって有利な役物遊技の実行機会が複数回付与され得るように遊技可能とする複数回チャンス遊技実行手段、及び

前記役物当たり特典の内容についての決定処理のうち、前記複数回チャンス遊技実行手段による役物当たり特典を付与するか否かの決定については前記図柄の表示に供されることのない前記隠匿乱数に基づいて行うことで、前記所定の表示部にて現れる前記図柄の表示パターンでは当該遊技の状況が示されないようにこれを隠匿する遊技隠匿手段

をさらに含み、前記特定遊技状態において、前記役物遊技にて前記特定領域に遊技球が受け入れられた場合であっても前記複数回チャンス遊技実行手段による役物当たり特典を付与しない旨の決定が前記遊技隠匿手段によりなされているとき、該決定の結果にかかる決定情報を当該制御手段とは別に設けられる外部制御手段に出力し、この外部制御手段側においてのみ、前記制御結果表示手段による図柄の表示パターンにより前記役物開放当たりが当選されたことが示される前段階から、当該役物開放当たりの当選に応じて付与される前記役物遊技の実行が回避されるべき旨を遊技者が認識可能となるように情報出力可能とした

ことを特徴とする遊技機。

【請求項２】

請求項１に記載の遊技機において、

所定の発光演出が行われるランプ装置をさらに備える

ことを特徴とする遊技機。

【請求項３】

請求項１または２に記載の遊技機において、

所定の音響演出が行われるスピーカ装置をさらに備える

ことを特徴とする遊技機。